

媛 第19回定期総会を開催

白石衆議員を講師に年金学習会

事務局長 藤井 正剛

去る11月23日、JAM

M愛媛高齢者・退職者の会第19回定期総会が

新居浜市高木町の「レイヴラツツエフジ」で40名出席（来賓含む）のもと開かれた。

総会は前田副代表幹事の開会挨拶に続き、議長に井関退職者の会の門田氏を選出して進めら



冒頭、森永代表幹事が挨拶の中で「近年自

然災害が多発しており、本日も会場内の支援カンパ箱でお願いをしている。当シニアの会員が減少傾向にあるため、日頃から現役と連携した組織拡大の取り組み（調査票での対象者事前把握）をはじめ、総会議案書に記載の諸活動の強化を」等訴えた。

続いて来賓では、JAMシニアクラブの早川事務局次長、石川稔愛媛県議会議員、退職者連合・織田事務局次長、現役組合を代表してJAM愛媛地協・山川副議長、国民共済COOP愛媛・中村新居浜支



り、2019年の活動経過と決算報告、2020年度活動方針案と予算案、役員改選（全員が留任、但し井関邦栄の組織統合に伴い1名減）案などがいずれも賛成多数で承認された。

部所長及び労働金庫東予ブロックの杉統括店長からそれぞれ連帯・激励などの挨拶を受けた。また寄せられたメッセージ（白石洋一衆議院議員）を為清事務局次長が読み上げ披露した。このあと議事に入

この中で現行年金制度の概要説明と国の年金部会で出された資料をもとに、ホワイトボードを使って解説した。特に在職老齢年金制度の厚生労働省見直し案では、低年金者にメリツトがなく負担増、相対的に年金が減るとして同議員が撤回を強く訴え、与党内からも批判が出され現状維持の見通し。質疑を含めて一定の理解を得ることができた。

都 恒例の秋季交流行事に

囲碁・将棋・麻雀の腕自慢が集結

伊藤 忠男 通信員

恒例となった秋の会員交流行事の第18回目となる「囲碁・将棋・麻雀大会」を開催した。10月10日に「京都労働者総合会館」で10時か

と喜びの表情が印象的でした。大会終了後には幹事より成績発表され優勝・

野村優子さん、三位・西本文雄さん、BB賞・山下菊雄さんに会長より記念品が授与され大歓声が湧いた。

この大会を開催したことによって、久しぶりに仲間と出会うことができ、お互いの近況を話題に親睦と交流をはかることができた。

ここ数年、参加者の高齢化が進んでいる（参加者が固定、毎年1歳ずつ高齢化している）ことが課題となっている。特に麻雀は会場が公共交通機関では不便な場所にあること

阜 第4回ボウリング大会を開催

豪快なストライクに大歓声も

傍島 征夫 通信員

2019年11月18日

（月）にJAM岐阜シニアクラブ第4回ボウリング大会に男子22名、女子6名が参加し、「大垣コロナワールド」にて開催した。

今回の参加者の過半数の方がボウリングをした経験者のため自前のボールやシューズを持っての参加者で昨年



度と違った熱気に包まれていた。皆さん負けず嫌いの方はかりでゲームでは本気をむき出しにするもの、ほとんどの方が一年ぶりにボウ

ルを手にしたためか、気持ちとは裏腹に、思うように転がらないボールを見送る姿に哀愁が感じられた。たまに出るまぐれのストライクにも喜びをぐっとこらえた照れ隠しの表情が可愛く見え、日頃の疲れを忘れさせる仕草や表情が会場を盛り上げた。思いもよらぬ優勝、



BB賞を得た方など「GET・・・ラッキー。来年も是非参加したい」